

## 北京市上水道整備事業(1)(2)



本事業により建設された浄水場施設

## [ 借 款 概 要 ]

承諾額/実行額	15,480百万円 / 15,311百万円
借 款 契 約 調 印	1988年8月 / 1989年5月
借 款 契 約 条 件	金利2.5%、返済30年（据置10年）
貸付完了	1995年8月 / 1996年5月

## [ 事 業 概 要 ]

北京市において50万 $m^3$ /日の表流水浄水施設を建設することにより、水需要の増大に対処し、同市の生活基盤の向上、産業開発等に寄与するもの。

## [ 評 価 結 果 ]

本事業には2期にわたる円借款が供与され、既に建設中であった浄水場の処理能力（50 $m^3$ /日）が本事業により100万 $m^3$ /日まで増強された。取水施設は1994年12月、浄水場は95年5月、配水設備は96年12月に完成し、浄水設備の利用率は2000年まで80～100%の間で推移している。

同市の一人当たり平均水使用量は本事業実施前の1988年には65 $l$ /日であったのに対し、96年には110 $l$ /日、さらに2000年には120 $l$ /日へとほぼ倍増しており、本事業は市民の生活環境の改善に寄与したものと評価される。

また、北京市の上水は地下水源に依存していたため、過剰汲み上げによる地盤沈下問題のため工場への給水制限等が行われる状況にあったが、本事業により上水に占める地下水の割合が96年の50%から2000年には39%まで低下し、工場への給水制限も廃止されている。

なお、水道施設は北京市自来水集団会社が管理しているが、その技術水準・体制等に問題はなく、水質管理を含め適正な維持管理がなされている。